

すこやかだより



大阪乳児院運営理念

- ・子どもの最善の利益を守ります
- ・社会的養護の立場から、地域社会と協力して、子どもとご家族を支援します

こんにちは、はじめまして。このたび末廣先生のあとを継いで大阪乳児院長になりました大和謙二と申します。最初に自己紹介をいたします。

生まれは東京で地元の小学校を卒業、いたずらをして叱られた思い出ばかりの6年間でした。とても大きな小学校だと思っていました。つい先日50年ぶりに訪れてみますと、校舎が増えていぶん小さな校庭になっていました。中学、高校と徒歩で通える学校に、いつか家を出てやると思いつながら通学し、めでたく卒業しました。野望は実現し、昭和50年に関西にやってきたのです。その頃の京都の市電が50円でぐるぐるどこまでも乗れました。それから、ずうっと今日まで関西で過ごしています。最初の就職も関西でしたし、今回も大阪乳児院に務めることになりました。

もともと小児科の医者なので、病院の隣の乳児院へはよく顔を出していましたし、乳児院のお子さんが入院すると主治医になって治療もしていましたので、だいたい乳児院のことはわかっているつもりでした。ところが、いざ乳児院に来るとみると、わからないことだらけで大変です。でもわからないところは、わからないことだらけで大変です。でもわからないところは、わからないことだらけで大変です。

大人の事情に翻弄されて入所せざるを得なかった子どもたちが、元気に遊んでいる姿を見ると、細かなことはどうでもいいから、わたしたち大人が、もっと子どもの事情を考えなければいけないのだなあと感じます。

さて、そんないろいろな事情を抱えた子どもたちも、普通にお家で育っていく経験ができるように、世の中の流れは、里親さんに育ててもらおうという方向になってきます。



大阪乳児院長
大和 謙二



施設長就任のご挨拶

里親支援専門相談員とは



平成24年度から、乳児院や養護施設に配置されています。里親とは、一般に知られている養子縁組を前提とした里親だけではなく、親が病気などで、一定期間預かってもらう、はぐみ（養育里親）など、他にも子どものニーズに添った里親があります。相談員の仕事としては、里親と子どものマッチングや、実習期間中の里親と子どもの両方の気持ちを汲み取り、お互いの信頼関係を築くお手伝いをしたり、また、委託後も家庭訪問を実施し、引き続き相談等の支援を行ったりしています。

新入職員のご紹介

大阪乳児院に仲間がふえました。
どうぞよろしくお祈りします♪

<ひよこ室>



早く仕事になれ、子ども達が安心して過ごすことができるよう笑顔で頑張っています。よろしくお祈りします。
(賀谷・手嶋)

<りす・こぐま室>



子ども達の持つ特性や個性を伸ばし、生活の中での感動や喜びを共有しながら、一人ひとりに適した保育を心掛けていきたいよう、精一杯頑張ります。
(笹原・皿田)

<ぞう・きりん室>



一人ひとりの特徴を理解し、寄り添える保育者になれるよう努めたいと思います。精一杯頑張りますのでよろしくお祈りします。
(西・宮下)



入社したばかりで覚えることが多く大変ですが、毎日子ども達に癒されながら働いています。同期と支え合って頑張っていきたいと思っています。よろしくお祈りします。
(橋田・佐藤・城崎)

“いちご狩り”



ヒヨコ室の子ども達でイチゴ狩りをしました。毎日、お水をあげると真っ赤なイチゴに育ちました!! みんなイチゴ狩りをするのは初めてです。触るのを嫌がる子もいれば、サッと掴みグチャッと握り潰してしまう子もいました。大きい子達はおやつにイチゴを食べました。自分達で作ったイチゴはいつもよりおいしく感じたね。

おうちで作ってみませんか? ～お手軽レシピ～ No.22

●豚肉とわかめの味噌炒め●



- 【材料】4人分
- ・わかめ(塩蔵)…80g
 - ・豚肉薄切り…200g
 - ・青ネギ…2～3本
 - ・生姜…1片



- ・味噌…大さじ3
- ・みりん…大さじ1
- ・砂糖…大さじ1/2
- ・酒…大さじ2
- ・しょうゆ…大さじ1/2
- ・サラダ油…大さじ1

【作り方】

- ①わかめは流水で洗ってから水でもどし、食べやすい大きさに切る。
- ②豚肉は2～3cm長さに切る。青ネギは小口切り、生姜は細めのせん切りにする。
- ③ポウルに味噌、みりん、砂糖、酒、しょうゆを合わせておく。
- ④フライパンにサラダ油を入れて中火にかけ、生姜を炒めて香りを出し、豚肉を色が変わるまで炒める。
- ⑤色が変わったら、しっかりと水気を絞ったわかめを加えてさらに炒めます。
- ⑥③の調味料を加えて全体をしっかり混ぜ合わせる。
- ⑦器に盛って青ネギを散らせばできあがり。ゴマやラー油をふってもおいしい♪



夏に向けて、食欲増進メニューをお届けします。夏バテ予防には、なんといってもビタミンB1。豚肉には牛肉の約10倍ものビタミンB1が含まれていて夏ばて予防に効果を発揮します。加えてネギに多く含まれる“アリシン”という成分が、ビタミンB1の吸収をUPして、B1の効果を最大限に引き出してくれます。味噌と生姜の香りが食欲をそそります。お弁当の一品にも便利です。

した。乳児院でも、里親さんになろうとしてされている方に、安心して子どもの育ちを手伝っていただけるよう、いろいろな支援をしています。先日、里親さんの集まりに呼んでもらって、子どもはどんなときに事故を起こすのか、また事故のときにどのように対応したら良いのかとか、子どものちょっとした病気に対するように対応したら良いのかと言った点についてお話をさせていただきました。多くの里親さんとの質問は、当たり前ですが、一般のご家庭の親御さんとの質問と全く一緒です。本当に自然に心配し、オロオロし、そして何もなくホッとして、安心して。親子の当たり前のつながりが、そこにちゃんとできていてということも教えてもらいました。確かに子育ては大変です。それはどんな子どもでも一緒です。そして子育てはなにごとにも代え難い幸せをもたらしてくれる大きな可能性を持っています。

乳児院の子どもたちが、より多くの里親さんに恵まれますようにお手伝いをしていくことが、これからの私の仕事の一つになるでしょう。

さてもう一つの仕事は、今の乳児院のスタイルを変えていくことです。できるだけ里親さんに育ててもらおう流れはあるとしても、病気を持った子どもが多い大阪乳児院は、すぐに里親さんに育てていただくことができない場合があります。そのためには、乳児院にいる間からお家にいるように過ごせる環境を作ることです。難しい言葉では小規模グループケアなどと言いますが、簡単な話、少人数のお部屋で、布団を敷いてねるぞうとか、割れてもいから自分のお気に入りの、瀬戸もののお茶碗でご飯たべるとか、そういう形にしていこうと、みんなでお話を絞って考えています。みんなワイワイお風呂に入ったとか、はだかで暴れて滑ってコケたとか、そんな思い出はとっても大切なものですよ。

実は、何度も引っ越しを重ねてきた私の家の戸棚に、私が赤ん坊のときに使っていたお皿がたった一枚だけ奇跡的に残っています。どこかで割れて壊れていてもおかしくなかったのです。お皿の表面はいかにも昭和のデザインで、キリンの人物や、てまりや、ラッパ、太鼓の絵がさりげなく消えそうになって残っています。ときどき、戸棚から取り出してそのお皿を見て、ふと戻ってくる大人の事情を知らない無邪気な60年前の記憶を懐かしんでいます。

乳児院の子どもたちにも、いつか巣立っていくときに、遠い未来のために、これがあなたの大好きだったお茶碗だよって、渡してあげたいと思いませんか。

大阪乳児院、春爛漫

“お花見”

～グランフロント～



グランフロントへお花見に行ってきました☆
満開の桜を見て「きれいねー」と目を輝かせている子どもたち。
風に舞う桜の花びらを触ろうと、一生懸命手を伸ばしていました。

“遠足”

～王子動物園～



“コンサート”

～ピュアハート～



うたのお兄さんお姉さんが来てくれました。
いつもと違うプレイルームの雰囲気少し緊張していた子ども達ですが、
コンサートが始まると知っている曲も多く、「あっ！」と表情を緩ませ
笑顔になると、身振り、手振りで大好きな曲に合わせて踊ります♪
音楽に合わせて手を繋いで歩いたり、大人に抱っこしてもらったり、た
かいたかいをしてもらい楽しいひと時を過ごしました。



春のうららかな晴天のもと、王子動物園へバス遠足に行ってきました。
ガラス越しにぴったりくっついて見ている子、怖くて少し離れたところから見ている子など、それぞれ
に目の前の動物さんを興味深くみつめていました。
1番人気は首をいっぱい伸ばして、子ども達の頭の上の草を食べるきりんさん！！大きなぞうさんに
びっくりしたり、「パンダさーん」と大きい声で呼んだり、水の中をすいすい泳ぐアシカやペンギン
に見入ったり。それぞれに楽しい思い出ができました。
みんなの嬉しそうな笑顔が印象的な遠足となりました。

“こどもの日”

～みんな大きくなぁ～れ！～



5月5日はこどもの日。ということで、一足先に4月中旬、バルコニーにこ
いのぼりが登場しました☆
子ども達はこいのぼりを見つけると、「こいのぼりやー！」と駆け寄り、
「屋根より高いこいのぼり～♪」と大熱唱♪
風に乗って、こいのぼりが空を舞うたびに歓声が上がっていました。
そして毎年恒例！！こどもの日当日。1日を通してゲームをしたりお店屋さ
んを開いて盛大なイベントが開催されました♪
おえかきコーナーやボールプール、写真館等、楽しい出し物がいっぱい、
子ども達は大はしゃぎの1日でした☆